

事務事業名	市長会参画事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	経常	開始	終了
H29作成課等名	秘書広報課	H29係等名	秘書係	H28担当課等名 秘書課		
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営			
	施策	93	良質な行政サービスの提供			
目的	対象(誰・何を)	市政		指標名及び単位		28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	円滑に運営される		飯田市(自治体)		1
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	市政経営上有益な会議に出席した割合(市政経営上有益な会議の回数/各市長会等の開催回数・%)		100	100	100
	定性目標					
事業概要	<p>他市との交流を行い情報交換するとともに、必要な要望活動等を行うため、下記の市長会に参画</p> <p>(1) 全国市長会</p> <p>(2) 長野県市長会</p> <p>※ 団体としての「年間負担金」</p>					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	<p>他市との交流を行い情報交換するとともに、必要な要望活動等を行うため、下記の市長会に参画、出席</p> <p>(1) 全国市長会</p> <p>(2) 北信越市長会</p> <p>(3) 県市長会総会</p> <p>(4) 県市長会定例会</p> <p>(5) 副市長会</p> <p>(6) 東海市長会</p> <p>※ 各市長会において、異なる都市課題の情報共有を図るとともに、今後の施策展開等、市政経営上の有益な調査研究を行う。</p>			<p>(1) 出席回数</p> <p>(2) 出席回数</p> <p>(3) 出席回数</p> <p>(4) 出席回数</p> <p>(5) 出席回数</p> <p>(6) 出席回数</p>		<p>(1) 4回</p> <p>(2) 2回</p> <p>(3) 2回</p> <p>(4) 3回</p> <p>(5) 2回</p> <p>(6) 2回</p>
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		1,733	1,731	1,731	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		1,733	1,731	1,731		
人件費計(千円)②		365	0	365	0	
正規職員所要時間		102		102		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		2,098	1,731	2,096	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	他市との有益な情報交換等により、市政経営の円滑な運営に資することができた。飯田市長は平成25年度から全国市長会経済委員長を務めている。					
改革改善の考え方	①問題点	地方分権や地方創生等、重要案件の課題検討において、他市との連携を深めていくことが重要である。				
	②改革提案	これまでと同様に、積極的に連携を深めながら、地方の課題を解決する取組につなげていく。				